



「ふぞろいなYUZUたち」Vol. 22

平成 27 年 6 月 27 日 (土) 午前 11:30、短大 5 階学生ホールで 14 回目の就職 1 年目の会「ふぞろいな YUZU たち」を開催しました。卒業生 50 名、先輩 4 名、教員 3 名が参加しました。当日はオープンキャンパスも開催していたので、たくさんの教員も入れ替わりで参加していただきました。

久しぶりの再会に、「ひさしぶりいー、げんきい？」という大きな叫び声が学生ホールに何度も響き渡りました。

「かんぱ〜い！」のご発声と、久保先生の「みなさん、おかえりなさい！！」というお話からスタートしました。お菓子や軽食をつまみながら、同級生との話があちらこちらで盛り上がっていました。それぞれの職場の現状や仕事の厳しさを言いながらも、いろいろな経験をしているようで、卒業して 3 ヶ月、皆さんの成長を感じました。例年よりも皆さんの表情が明るく元気そうで、安心しました。

先輩の言葉では、3 年目になる総合医療センター 5 階西病棟勤務の櫻井晴光さん、総合医療センター NICU 勤務の佐藤文さん、埼玉医大病院本館 10 階病棟勤務の保月哲之さんから「先輩看護師を含めたスタッフとの接し方、分からない事はそのままにせず、1 年目の今だから積極的に先輩に聞いて、もっと勉強しなければいけない。ストレスをため込まないよう、同期や先生に話したほうがいい。」とエールが送られました。

Yuzu の会を開催するにあたって、24 回生の皆さんからは、出欠席についてきちんと連絡をいただきました。欠席の場合でも、一言を添えての返事でした。3 ヶ月という期間で社会人としての成長が見られ、頼もしく感じたのと同時に、とても嬉しく感じました。

看護師は一生続けられる仕事です。ぜひ継続していただき、何年後かには学生指導にも携わっていただきたいと思います。



<アンケート結果> おもな意見

感想

- ・久しぶりにみんな(先生)と話せて楽しかった。(よかった)
- ・みんな同じような悩みをもっていると思い安心した
- ・他の病棟で働いている同級生の話を聞くことが出来て勉強になった。

先輩のお話を聞いて

- ・自分が今感じていることと同じ事が多く、自分だけではないのだと安心した
- ・同期は大切だと感じた
- ・辛いのは自分だけではないし同期を大切にしようと思った
- ・ストレスは溜まるものだと思うけど辞めたいとは思っていない。周りの同期とも話したいと思った。

今、仕事で悩んでいること

- ・人間関係
- ・先輩が怖い
- ・フォローの先輩が誰なのか、毎日気になる(→緊張!!!)
- ・仕事が遅くなり先輩に迷惑をかけてしまうことが多い
- ・勉強したいと思っても、日勤を終えて帰ると疲れてできない
- ・勉強が大変(薬剤が覚えられない)

編集後記

私達も楽しい時間を過ごせました。ストレス解消の場として、いつでも短大でお待ちしています！今年の遙光際は 10 月 10 日 (土) です。プラネタリウム、カフェ等を企画しているそうです。ぜひ、遊びに来て下さいね。企画&通信編集 鈴木ゆ、佐藤